

## ポスター発表 第1日 9月22日(土)

ポスター発表1 (31-201) 16:15~17:45

	在席責任時間	奇数番号	16:15~17:00	偶数番号	17:00~17:45
1-1	感情予測が生徒の学習動機に及ぼす効果: 感情予測後の因子構造の検討	野田 理世			吉備国際大学
1-2	潜在連合テスト(IAT)による色彩のイメージ評価と 個人特性の関連	○永田 絵梨 佐藤 広英 吉田 富二雄			筑波大学大学院 筑波大学大学院 筑波大学大学院
1-3	結末の感情価と後知恵バイアス	○桑山 恵真 今井 久登			東京女子大学大学院 東京女子大学
1-4	感情状態が自己関連情報の処理に及ぼす影響	田中 知恵			昭和女子大学
1-5	認知的情報処理方略が気分状態に与える影響(2) —ステレオタイプ情報を用いた検討—	○佐藤 重隆 北村 英哉			東洋大学大学院 東洋大学
1-6	認知的情報処理方略が気分状態に与える影響(3) —皮膚電気反応による検討—	○北村 英哉 佐藤 重隆			東洋大学 東洋大学大学院
1-7	刺激の表記形態の差違が単純接触効果に及ぼす影響	○坂元 桂 伊藤 磨美			(所属なし) (所属なし)
1-8	識別性欲求が社会的行動に与える効果	○川嶋 伸佳 大淵 憲一			東北大学大学院 東北大学大学院
1-9	重要他者とのネガティブな出来事に対する主観的な 時間的距離(2)	○樋口 収 道家 瑠見子			一橋大学大学院 一橋大学大学院

ポスター発表 第1日 9月22日(土)

ポスター発表1 (31-201) 16:15~17:45

在席責任時間 奇数番号 16:15~17:00 偶数番号 17:00~17:45

- |      |   |                                  |  |
|------|---|----------------------------------|--|
| 1-10 | 他者の存在が恐怖感情に及ぼす影響の生理的考察—古典的条件付けを取り入れた実験パラダイムの開発— | ○橋本 護<br>齋藤 寿倫<br>河口 朋広<br>亀田 達也 | 北海道大学大学院<br>北海道大学<br>北海道大学<br>北海道大学大学院 |
| 1-11 | 摂食行動に対するリモートモデルの規範としての適切性の効果                    | ○山崎 真理子<br>水野 邦夫<br>青山 謙二郎       | 同志社大学<br>聖泉大学<br>同志社大学                 |
| 1-12 | 感情判断における表出重視傾向の個人差に関する基礎的検討                     | 中村 真                             | 宇都宮大学                                  |
| 1-13 | 社会的苦境場面における自己意識感情(屈辱感・羞恥感・罪悪感)                  | 薊 理津子                            | 聖心女子大学大学院                              |
| 1-14 | 達成目標と課題の難易度選択・達成意図の関連                           | 東垣 絵里香                           | 東洋大学大学院                                |
| 1-15 | 反実仮想と運の認知が後続の選択行動に及ぼす効果                         | ○太田 亨<br>都築 誉史                   | 立教大学大学院<br>立教大学                        |
| 1-16 | 反実仮想のしやすさと責任が後悔に及ぼす影響                           | ○里内 洋介<br>土田 昭司                  | 関西大学大学院<br>関西大学                        |
| 1-17 | 遺族の後悔尺度の開発: 緩和ケア移行時の意思決定に対する後悔                  | ○塩崎 麻里子<br>平井 啓<br>道家 瑠見子        | 日本学術振興会・大阪大学大学院<br>大阪大学<br>一橋大学大学院     |
| 1-18 | 対人コミュニケーションにおける画像情報の役割—カメラ付き携帯電話を用いたフィールド実験—    | ○川浦 康至<br>三浦 麻子<br>新井田 統         | 東京経済大学<br>神戸学院大学<br>KDDI 研究所           |

## ポスター発表 第1日 9月22日(土)

ポスター発表1 (31-201) 16:15~17:45

在席責任時間 奇数番号 16:15~17:00 偶数番号 17:00~17:45

- |      |  |                 |                      |
|------|--|-----------------|----------------------|
| 1-19 | 2段階、3段階のフット・イン・ザ・ドア法とド<br>ア・イン・ザ・フェイス法の比較                                  | 今井 芳昭           | 東洋大学                 |
| 1-20 | 自己調整過程からみた大学生のコミュニケーション<br>と適応との関連(3)～移行・査定志向性が学科内・<br>学科外コミュニケーションに及ぼす効果～ | ○前田 和寛<br>高口 央  | 比治山大学<br>流通経済大学      |
| 1-21 | 自己調整過程からみた大学生のコミュニケーション<br>と適応との関連(4)学科内・外での内容別コミュニ<br>ケーションが自尊心に及ぼす効果     | ○高口 央<br>前田 和寛  | 流通経済大学<br>比治山大学      |
| 1-22 | 会話に対する意識に関する研究(1)<br>—会話意識尺度の再構成—  | ○斎藤 和志<br>小川 一美 | 愛知淑徳大学<br>愛知淑徳大学     |
| 1-23 | 会話に対する意識に関する研究(2)<br>—知識や経験が会話に対する意識に与える影響—                                | ○小川 一美<br>斎藤 和志 | 愛知淑徳大学<br>愛知淑徳大学     |
| 1-24 | NVCスキルとしての身体接触行動の研究<br>—許容される身体接触行動の構造の検討—                                 | ○中西 美樹子<br>高木 修 | 関西大学大学院<br>関西大学      |
| 1-25 | 受け手の同調的表情応答が送り手の幸福表情に与え<br>る影響   | 市川 寛子           | 筑波大学大学院              |
| 1-26 | 面子意識尺度の信頼性・妥当性の検討  | ○森泉 哲<br>高井 次郎  | 名古屋大学大学院<br>名古屋大学大学院 |
| 1-27 | 親しい相手・親しくない相手に対するコントロール<br>方略の検討 —シャイな人のコントロール方略の検<br>討—                   | 澤海 崇文           | 東京大学大学院              |

ポスター発表 第1日 9月22日(土)

ポスター発表2 (31-202) 16:15~17:45

---

在席責任時間 奇数番号 16:15~17:00 偶数番号 17:00~17:45

- |     |  |                         |                                |
|-----|--|-------------------------|--------------------------------|
| 2-1 | 暴力的テレビゲームによる援助行動抑制効果   | ○榊原 友美<br>越智 啓太         | 法政大学大学院<br>法政大学                |
| 2-2 | 自己愛と攻撃性による類型別にみたネガティブ場面における対処方略                                  | 三浦 絵美                   | 筑波大学大学院                        |
| 2-3 | コンピューターゲームの相互作用性がプレイヤーの認知・行動に与える影響                               | 玉宮 義之                   | 東京大学大学院                        |
| 2-4 | 二者間会話における沈黙時の感情  | 畑中 美穂                   | 立正大学                           |
| 2-5 | 攻撃の正当性と非人間的ラベリング:<br>ラベリングによる攻撃の合理化                              | ○田村 達<br>大淵 憲一          | 東北大学大学院<br>東北大学大学院             |
| 2-6 | 援助行動の否定的感情解消機能の検討(2)<br>—援助行動の遂行が感情の変化に及ぼす影響—                    | 清水 裕                    | 昭和女子大学                         |
| 2-7 | 利他的及び利己的状况における社会的な手抜き<br>の検討                                     | ○阿形 亜子<br>釘原 直樹         | 大阪大学大学院<br>大阪大学大学院             |
| 2-8 | 教員のためのバーンアウト予防プログラムの開発と<br>効果測定(1): コミュニティ心理学的視座からの<br>ニーズアセスメント | ○池田 満<br>岡崎 琴恵<br>玉井 航太 | 国際基督教大学<br>お茶の水女子大学<br>国際基督教大学 |

ポスター発表 第 1 日 9 月 22 日 (土)

ポスター発表 2 (31-202) 16:15~17:45

在席責任時間 奇数番号 16:15~17:00 偶数番号 17:00~17:45

- |      |  |   |  |
|------|--|---|--|
| 2-9  | 知識共有コミュニティを創り出す人たち (5)<br>継続的/積極的参加者の特徴                | ○三浦 麻子<br>川浦 康至<br>地福 節子<br>大瀧 直子<br>岡本 真                   | 神戸学院大学<br>東京経済大学<br>ヤフー株式会社<br>ヤフー株式会社<br>ヤフー株式会社            |
| 2-10 | インターネット上における他者の基本情報が相互作用に及ぼす影響                         | ○佐藤 広英<br>川上 直秋<br>吉田 富二雄                                   | 筑波大学<br>筑波大学<br>筑波大学   |
| 2-11 | 経営者にとって「社長ブログ」とは?                                      | ○加藤 恭子<br>川浦 康至   | 東京経済大学大学院<br>東京経済大学  |
| 2-12 | オンライン・コミュニティにおける帰属意識についての定性的研究—2ちゃんねるのスレッドにおける「住人」の誕生— | 渡辺 庸人   | 一橋大学大学院  |
| 2-13 | ソーシャルネットワーキングサービスの普及と規約の変容—mixi の 3 年 4 ヶ月—            | 望月 利樹   | 東京経済大学大学院  |
| 2-14 | テレビ視聴と子どもの認知能力の因果関係—3 波パネル研究による検討—                     | ○近江 玲<br>坂元 章   | お茶の水女子大学大学院<br>お茶の水女子大学                                      |
| 2-15 | ジャーナリストの惨事ストレス (7)<br>放送ジャーナリストの日常ストレスとソーシャルサポート       | ○福岡 欣治<br>小城 英子<br>畑中 美穂<br>松井 豊<br>安藤 清志<br>井上 果子<br>板村 英典 | 静岡文化芸術大学<br>聖心女子大学<br>立正大学<br>筑波大学<br>東洋大学<br>横浜国立大学<br>関西大学 |
| 2-16 | 選挙時におけるインターネット利用と政治行動の関連                               | 稲葉 哲郎   | 一橋大学大学院  |

ポスター発表 第1日 9月22日(土)

ポスター発表2 (31-202) 16:15~17:45

在席責任時間 奇数番号 16:15~17:00 偶数番号 17:00~17:45

- |      |  |   |   |
|------|--|---|---|
| 2-17 | HIV感染者・AIDS患者への共生行動意思に及ぼすAIDS情報の影響過程<br>—共生行動生起過程モデルの開発— | ○高本 雪子<br>深田 博己                           | 広島大学大学院<br>広島大学大学院                                  |
| 2-18 | 入院患者の環境適応について<br>—ソーシャルサポートと健康効力感の効果を中心として—              | ○高良 美樹<br>金城 亮                            | 琉球大学<br>名城大学  |
| 2-19 | 高齢期における社会関係の加齢変化<br>—全国高齢者パネル調査の分析より—                    | ○小林 江里香<br>深谷 太郎<br>秋山 弘子<br>Jersey Liang | 東京都老人総合研究所<br>東京都老人総合研究所<br>東京大学<br>ミシガン大学          |
| 2-20 | 非行少年の携帯電話利用と友人関係志向との関連<br>—高校生との比較から—                    | ○松尾 由美<br><br>新堂 研一<br>中江 美華<br>坂元 章      | お茶の水女子大学・日本学術振興会<br>岐阜家庭裁判所<br>お茶の水女子大学<br>お茶の水女子大学 |
| 2-21 | 主婦層のインターネット利用とコスト感・効用感に関する調査                             | 中山 満子                                     | 奈良女子大学  |
| 2-22 | 利他行動による異性魅力への影響  | 田村 和久                                     | 東京都立大学  |
| 2-23 | 援助行動の生起過程に関する分析(3)                                       | ○水田 恵三<br>田中 優                            | 尚絅学院大学<br>大妻女子大学                                    |
| 2-24 | 青年期における境界例心性がインターネット利用に及ぼす効果                             | 砂谷 有里                                     | 明治学院大学大学院   |
| 2-25 | コンパニオン・アニマルはどのようなサポートを提供するのか<br>～主観的幸福感への影響過程の再検討～       | 金児 恵                                      | 北海道武蔵女子短期大学   |

## ポスター発表 第2日 9月23日(日)

ポスター発表3 (31-201) 10:45~12:15

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |     |   |                           |                               |
|-----|---|---------------------------|-------------------------------|
| 3-1 | プライミング課題を用いた自己顔と他者顔の認知プロセスの比較   | ○塩田 真友子<br>堀内 孝           | 岡山大学大学院<br>岡山大学大学院            |
| 3-2 | スポーツイベントにおける後知恵バイアス(2) —驚きの影響と継時的変化—  | ○森 津太子<br>高比良美詠子          | 甲南女子大学<br>メディア教育開発センター        |
| 3-3 | 課題の失敗がネームレター効果に及ぼす影響: 文・理系学生にとっての課題重要度の検討                                   | 村田 光二                     | 一橋大学大学院                       |
| 3-4 | 未来の活動表象の時間的変容と制御資源の関係   | ○山岡 洋<br>唐沢 かおり           | 名古屋大学大学院<br>東京大学大学院           |
| 3-5 | 認知スタイルと情報の選択 —論理的な思考スタイルを持つ人が処理しやすい情報とは?—                                   | ○豊沢 純子<br>唐沢 かおり          | 名古屋大学大学院<br>東京大学大学院           |
| 3-6 | ワールドカップサッカー・ドイツ大会とAMPによる日本人・外国人への潜在態度(1) —大会前後における潜在態度の変化—                  | ○埴田 健司<br>高林 久美子<br>村田 光二 | 一橋大学大学院<br>一橋大学大学院<br>一橋大学大学院 |
| 3-7 | ワールドカップサッカー・ドイツ大会とAMPによる日本人・外国人への潜在態度(2) —愛国心・ナショナリズムや視聴量が対戦国と日本への態度に及ぼす効果— | ○高林 久美子<br>埴田 健司<br>村田 光二 | 一橋大学大学院<br>一橋大学大学院<br>一橋大学大学院 |
| 3-8 | 社会的予測における関連情報の獲得過程の検討 二者択一的な行動予測に収集方略が及ぼす影響                                 | ○織田 涼<br>八木 保樹            | 立命館大学大学院<br>立命館大学             |
| 3-9 | 直観的因果理論による原因帰属  | 外山 みどり                    | 学習院大学                         |

ポスター発表 第2日 9月23日(日)

ポスター発表3 (31-201) 10:45~12:15

	在席責任時間	奇数番号	10:45~11:30	偶数番号	11:30~12:15
3-10	反ステレオタイプの行動についての原因帰属と好みの推測	○本多 悠葵 瀧川 哲夫			北海道大学 北海道大学
3-11	認知的負荷の異なる無関連事態の予期が説得時の情報処理方略に及ぼす影響		相馬 拓郎		東洋大学大学院
3-12	共通基盤の過大評価が透明性の錯覚に及ぼす効果(2)―情報価のない情報の有無による透明性の錯覚量への影響―	○武田 美亜 沼崎 誠			東京都立大学大学院 首都大学東京大学院
3-13	他者からの受容・拒絶に反応する自尊感情―Sociometer理論の検討―		○阪東 哲也 遠藤 由美		関西大学大学院 関西大学
3-14	優位・劣位な立場による格差認知バイアスと解消に対する態度	○大高 瑞郁 唐沢 かおり			東京大学大学院 東京大学大学院
3-15	親密な関係と透明性の錯覚―本心、感情、行動を推測する場面の検討―	○勝谷 紀子 近藤 佳子 鶴岡 愛子 坂本 真士			日本大学大学院 (株)タキズミ 株式会社そごう 日本大学
3-16	個人と集団の行為に関する「心の理論」のはたらき	○寺前 桜 唐沢 穰			神戸大学大学院 名古屋大学大学院
3-17	手続き的公正知覚と原因帰属：診察場面を例に	○高尾 堅司 水子 学			川崎医療福祉大学 川崎医療福祉大学
3-18	ネガティブな帰属スタイルがコーピング選択とストレス反応に及ぼす効果―領域一致仮説の視点から―	○松本 みゆき 金井 篤子			名古屋大学大学院 名古屋大学大学院



## ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 3 (31-201) 10:45~12:15

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |      |   |                                    |   |
|------|---|------------------------------------|---|
| 3-19 | 家族内の病人に対する感情反応を規定する要因とは？～Weiner 帰属理論と感情表出 (EE) 研究の統合の試み～            | 小野寺 哲夫                             | 財団法人ふくしま自治研修センター                        |
| 3-20 | 相手を見極めることが出来る人は幸せか？<br>対人ネットワーク内での社会的相互作用が適応に及ぼす影響についての調整管理スキルの調整効果 | ○古谷 嘉一郎<br>浦 光博                    | 比治山大学<br>広島大学大学院                        |
| 3-21 | 社会的カテゴリーの相対的有意味性モデルの構築の試み (2) —内集団アイデンティティの変動メカニズムの理解に向けて—          | ○中島 健一郎<br>磯部 智加衣<br>相馬 敏彦<br>浦 光博 | 広島大学大学院<br>広島大学大学院<br>九州女子大学<br>広島大学大学院 |
| 3-22 | 地域に対する協力行動の要因：地域に対する評価と愛着の効果  | ○引地 博之<br>青木 俊明<br>大淵 憲一           | 東北大学大学院<br>東北工業大学<br>東北大学大学院            |
| 3-23 | 集団愛着タイプの違いが葛藤解決方略の選択に及ぼす影響  | ○早瀬 良<br>坂田 桐子<br>高口 央             | 広島大学大学院<br>広島大学大学院<br>流通経済大学            |
| 3-24 | 多数派—少数派の立場変化が論題の個人的重要性に及ぼす影響  | 佐野 予理子                             | 国際基督教大学大学院                              |
| 3-25 | リーダー・メンバー交換関係がフォロワーの自己効力感に及ぼす影響                                     | ○伊藤 香<br>坂田 桐子                     | 広島大学大学院<br>広島大学大学院                      |
| 3-26 | 集団差別意図が非当事者による報復に及ぼす影響  | ○品田 瑞穂<br>山岸 俊男                    | 北海道大学・日本学術振興会<br>北海道大学                  |
| 3-27 | IAT による内集団びいきの測定<br>～上位内集団としてのアジアとの結びつき～                            | ○岡本 卓也<br>藤原 武弘                    | 関西学院大学大学院<br>関西学院大学                     |
| 3-28 | 集団討議における共有情報の役割<br>～相互理解、討議の方向性への影響～                                | ○辻川 典文<br>土田 昭司                    | 関西大学大学院<br>関西大学                         |

ポスター発表 第2日 9月23日(日)

ポスター発表4 (31-202) 10:45~12:15

---

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |     |   |                           |                                       |
|-----|---|---------------------------|---------------------------------------|
| 4-1 | 錯誤相関としての外国人犯罪率認知が「愛国心」に及ぼす影響                | 安野 智子                     | 中央大学                                  |
| 4-2 | 民族文化的アイデンティティと他民族への寛容度に関する研究                | 中原 洪二郎                    | 奈良大学                                  |
| 4-3 | 中国人大学生を対象に実施した社会的スキル・トレーニング効果に関する自己・他者評定の検討 | ○毛 新華<br>大坊 郁夫            | 大阪大学大学院<br>大阪大学大学院                    |
| 4-4 | 「ナショナル・アイデンティティ」構造の中日比較                     | 王 晨                       | 埼玉大学                                  |
| 4-5 | 在日留学生の異文化適応方略と孤独感                           | ○張 潔<br>池上 知子             | 大阪市立大学大学院<br>大阪市立大学大学院                |
| 4-6 | 在宅非行少年におけるソーシャルスキルの様相(1) —対照群との比較から—        | ○石井 佑可子<br>新堂 研一<br>遠藤 利彦 | 京都大学大学院・日本学術振興会<br>岐阜家庭裁判所<br>京都大学大学院 |
| 4-7 | 在宅非行少年におけるソーシャルスキルの様相(2) —少年の語りの検討から—       | ○新堂 研一<br>石井 佑可子          | 岐阜家庭裁判所<br>京都大学大学院・日本学術振興会            |
| 4-8 | いじめっ子達の社会的スキルといじめ継続期間の関連                    | 大野 晶子                     | 日本女子大学大学院                             |
| 4-9 | いじめに対する仲間規範に関連する要因の検討                       | ○大西 彩子<br>吉田 俊和           | 名古屋大学大学院<br>名古屋大学大学院                  |

## ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 4 (31-202) 10:45~12:15

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |      |  |                          |                               |
|------|--|--------------------------|-------------------------------|
| 4-10 | 慣習生成を促す身体配列<br>—戦後那覇における新天地市場の形成と展開—             | 石井 宏典                    | 茨城大学                          |
| 4-11 | 過去の恋愛経験についての情報が対人魅力におよぼす影響                       | ○天野 陽一<br>若尾 良徳          | 東京都立大学<br>和洋女子大学              |
| 4-12 | 「ひとりぼっち回避規範」が対人ストレスに及ぼす影響 —縦断的データを利用して—          | ○大嶽 さと子<br>吉田 俊和         | 名古屋大学大学院<br>名古屋大学大学院          |
| 4-13 | 対人的ネガティブイベントへの反応過程について<br>(2) —各段階の構造に関する探索的検討—  | 高橋 幸子                    | 筑波大学                          |
| 4-14 | 対人ストレスと対人ストレスコーピング                               | ○谷口 弘一<br>加藤 司           | 同志社大学<br>東洋大学                 |
| 4-15 | 恋愛関係崩壊からの立ち直り過程の個人差と心理的健康との関連                    | ○山下 倫実<br>坂田 桐子          | 広島大学大学院<br>広島大学大学院            |
| 4-16 | 大学生の対人関係に関する仮説生成的研究<br>—機能構造をめぐる層化扇形モデルと円形分割モデル— | ○中島 美奈子<br>大島 透<br>田中 共子 | 岡山大学大学院<br>ゼビオ株式会社<br>岡山大学大学院 |
| 4-17 | 日中大学生の交友関係に関する比較研究 (1)<br>—質問項目の因子分析による検討—       | ○王 怡<br>今川 民雄            | 北星学園大学<br>北星学園大学              |
| 4-18 | 日本人との対人葛藤のスキーマに関する PAC 分析: ミャンマーとベルギーからの留学生の事例   | 内藤 哲雄                    | 信州大学                          |

ポスター発表 第2日 9月23日(日)

ポスター発表4 (31-202) 10:45~12:15

	在席責任時間	奇数番号	10:45~11:30	偶数番号	11:30~12:15
4-19	異性に期待する性役割行動の構造の検討	○森川 愛 高木 修			関西大学大学院 関西大学
4-20	高齢者の生きがいに関する研究 —失敗経験と対人関係について—	○郝 永剛 井上 佳朗			鹿児島大学 鹿児島大学
4-21	「児童見守りシステム」利用者の行動分析	○石川 久美子 中山 満子			大阪市立大学大学院 奈良女子大学
4-22	依存と問題行動 ～過干渉な母親がもたらす中学生 への心理的影響～	緒方 宏明			平成音楽大学
4-23	小学校高学年児童を対象とした異性への寛容性尺度 の作成	○黒川 雅幸 三島 浩路 吉田 俊和			名古屋大学大学院 中部大学 名古屋大学大学院
4-24	青年期における恋愛と性行動に関する研究(1) —デート状況と性行動の正当性認知との関係—	牧野 幸志			摂南大学
4-25	精神的健康に及ぼす「首尾一貫感覚」の影響 —恋愛関係の崩壊からの立ち直り—	○浅野 良輔 堀毛 裕子 大坊 郁夫			大阪大学 東北学院大学 大阪大学
4-26	行動特性からみた異性関係	○山口 司 今川 民雄			北星学園大学大学院 北星学園大学
4-27	親しくない友人が「友人」でありうる条件	宮本 聡介			常磐大学
4-28	日本人における幸福感とは何か —包括的幸福感と領域別幸福感の関連について—	○邵 木子 堀内 孝 大坊 郁夫			大阪大学大学院 岡山大学大学院 大阪大学大学院

ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 5 (31-201) 13:15~14:45

	在席責任時間	奇数番号	13:15~14:00	偶数番号	14:00~14:45
5-1	ハザードへの情報収集欲求に関する検討	○西村 奈緒美 元吉 忠寛 吉田 俊和	名古屋大学大学院 名古屋大学大学院 名古屋大学大学院		
5-2	米国産輸入牛肉に対する態度の変容過程に関する研究 (1)	元吉 忠寛	名古屋大学大学院		
5-3	リスク受容に与える情報提供のスムーズさの影響	奥川 裕	東京女子大学大学院		
5-4	モノを人格化する心理 一人は人形供養に何を求めるのか	池内 裕美	関西大学		
5-5	非言語的コミュニケーションの持つ説得効果に関する研究 ~スピーチ速度と視線の役割~	○横山 ひとみ 大坊 郁夫	大阪大学大学院 大阪大学大学院		
5-6	対面的説得場面における被説得者の感情状態と説得者の意識内容 一対面的説得場面における説得者の意識内容の検討 (3)一	原 奈津子	就実大学		
5-7	ドライバーの一時停止行動に関する観察的検討 一高速道路出口における車種別に見た停止率について一	北折 充隆	金城学院大学		
5-8	会わなくても親しい友人 一友人関係態度の研究一	○西浦 真喜子 大坊 郁夫	大阪大学大学院 大阪大学大学院		

ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 5 (31-201) 13:15~14:45

	在席責任時間	奇数番号	13:15~14:00	偶数番号	14:00~14:45
5-9	チャットによるコミュニケーションがリスク事象に対する心配の認知に及ぼす影響	○松村 憲一 岡部 康成 神里 達博			大阪大学大学院 愛媛女子短期大学 科学技術振興機構
5-10	知覚されたファッションリスクと時間的展望との関連性	○柏尾 眞津子 箱井 英寿			大阪人間科学大学 大阪人間科学大学
5-11	「手作りお弁当テクニック」による説得効果	○中川 朝美 榊 博文			国士館大学大学院 慶應義塾大学
5-12	高齢者に対する説得 ～サクセス・ストーリー・テクニック、甘い話・テクニックを用いた検討～	佐藤 昌弘			東北福祉大学
5-13	高齢者の信頼感とリスク認知	○川西 真理奈 土田 昭司			関西大学大学院 関西大学
5-14	犯罪不安と防犯行動および防犯対策に関する判断の関連性の検討	○荒井 崇史 吉田 富二雄			筑波大学大学院 筑波大学大学院
5-15	唱導される立場の拒否としてのリアクタンス反応：CDO モデルの検証	今城 周造			東北文化学園大学大学院
5-16	コミュニケーションにおける意図推論に関する研究—道具的行動への意図推論が対人評価におよぼす影響—	○上原 依子 大坊 郁夫			大阪大学大学院 大阪大学大学院

## ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 5 (31-201) 13:15~14:45

在席責任時間 奇数番号 13:15~14:00 偶数番号 14:00~14:45

- |      |  |   |  |
|------|--|---|--|
| 5-17 | 労働組合員の投票参加傾向を規定する要因分析  | 東 正訓                                      | 追手門学院大学  |
| 5-18 | 子どものコミュニケーション能力低下言説の検討<br>—社会的スキルの観点から—                                  | ○大久保 智生<br>山地 佑果<br>澤邊 潤                  | 香川大学<br>大阪府寝屋川市立三井小学校<br>早稲田大学大学院                  |
| 5-19 | 幼児を持つ母親のプライベート時間・空間意識の特徴：<br>マルチエージェントシミュレーションのための<br>モデル構築に関する学際的研究 (1) | ○曹 陽<br>松本 茂<br>村田 忠彦                     | 関西大学<br>青山学院大学<br>関西大学                             |
| 5-20 | 異文化接触行動の規定因としての多様性・変化への<br>志向性   | ○向井 有理子<br>池上 知子                          | 大阪市立大学大学院<br>大阪市立大学大学院                             |
| 5-21 | 日本の高校生における喫煙、飲酒、薬物使用の自己<br>報告と環境要因の検討                                    | ○三好 美浩<br>勝野 真吾<br>吉本 佐雅子                 | 兵庫教育大学<br>兵庫教育大学<br>鳴門教育大学                         |
| 5-22 | 和歌山県高野口町の地域活性化のための生活環境資<br>源の調査と提案<br>—住民と非住民による SD 法による印象評定—            | ○西垣 悦代<br>本多 友常<br>平田 隆行                  | 和歌山県立医科大学<br>和歌山大学<br>和歌山大学                        |
| 5-23 | 教科教室型校舎における中高一貫女子校生徒の行動<br>と適応   | ○広田 すみれ<br>山崎 吉朗                          | 武蔵工業大学<br>(財)日本私学教育研究所                             |
| 5-24 | インテリア空間に表れる精神の病み<br>—自分でない自分・自分がない自分—                                    | ○松田 奈緒子<br>加藤 力                           | 京都工芸繊維大学大学院<br>宝塚造形芸術大学                            |
| 5-25 | 子どものごみ減量行動における個人的規範の規定因  | ○依藤 佳世<br>安藤 香織<br>大沼 進<br>杉浦 淳吉<br>平井 純子 | 名古屋大学大学院<br>奈良女子大学<br>北海道大学大学院<br>愛知教育大学<br>奈良女子大学 |

ポスター発表 第2日 9月23日(日)

ポスター発表 6 (31-202) 13:15~14:45

	在席責任時間	奇数番号	13:15~14:00	偶数番号	14:00~14:45
6-1	Life Experiences Survey 日本語版の作成 —学生版も含めて—	○安田 裕恵 神谷 美智子 和田 芽衣 竹村 和久 中島 香澄 安藤 記子 平山 賀美 岩満 優美	北里大学大学院 北里大学大学院 北里大学大学院 早稲田大学 北里大学健康管理センター 北里大学大学院 北里大学大学院		
6-2	地域循環型社会の形成に関する研究 —その4—住民活動の実践と態度形成	仁科 信春	福岡工業大学		
6-3	祖父母との関係が大学生の高齢者意識に及ぼす影響 (2)—孫と祖父母の相互作用からの検討—	○水上 喜美子 岩淵 千明	仁愛大学 川崎医療福祉大学		
6-4	高齢者の防災避難行動と対人ネットワーク —農村部での高齢者調査から—	○井上 佳朗 郝 永剛 川野 梓	鹿児島大学 鹿児島大学 鹿児島大学		
6-5	学力低下・学習意欲に関する大学教員の意見 —国公私立大学教員調査(2004)の自由記述分析—	○西郡 大 倉元 直樹	東北大学大学院 東北大学		
6-6	大学生による量刑判断と、その要因についての実験 的検討	○黒沢 香 白井 美穂	東洋大学 東洋大学		
6-7	日韓イメージとメディア(1)—韓流ブームに対する 評価と日韓関係の現状に対する認識	○斉藤 慎一 李 津娥 有馬 明恵 向田 久美子 日吉 昭彦	東京女子大学 東京女子大学 東京女子大学 清泉女学院大学 目白大学		
6-8	日韓イメージとメディア(2) —韓国大衆文化への接触とその影響—	○有馬 明恵 斉藤 慎一 李 津娥 向田 久美子 日吉 昭彦	東京女子大学 東京女子大学 東京女子大学 清泉女学院大学 目白大学		



## ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 6 (31-202) 13:15~14:45

在席責任時間 奇数番号 13:15~14:00 偶数番号 14:00~14:45

- |      |  |  |   |
|------|--|--|---|
| 6-9  | 日韓イメージとメディア (3)<br>—メディア接触と韓国人・日本人イメージの関連— | ○向田 久美子<br>齊藤 慎一<br>李 津娥<br>有馬 明恵<br>日吉 昭彦 | 清泉女学院大学<br>東京女子大学<br>東京女子大学<br>東京女子大学<br>目白大学 |
| 6-10 | 日韓イメージとメディア (4)<br>—韓国イメージの空間とその変化—        | ○日吉 昭彦<br>齊藤 慎一<br>李 津娥<br>有馬 明恵<br>向田 久美子 | 目白大学<br>東京女子大学<br>東京女子大学<br>東京女子大学<br>清泉女学院大学 |
| 6-11 | 新聞の科学記事に見る科学観<br>不思議現象に対する態度 (9)           | ○川上 正浩<br>小城 英子<br>坂田 浩之                   | 大阪樟蔭女子大学<br>聖心女子大学<br>大阪樟蔭女子大学                |
| 6-12 | 不思議現象とマス・コミュニケーション<br>不思議現象に対する態度 (10)     | ○小城 英子<br>坂田 浩之<br>川上 正浩                   | 聖心女子大学<br>大阪樟蔭女子大学<br>大阪樟蔭女子大学                |
| 6-13 | 子どものテレビ視聴と保護者の介入行動                         | 志岐 裕子                                      | 慶應義塾大学大学院                                     |
| 6-14 | 対人コミュニケーション・マスコミ接触と日常満足<br>感の関連            | ○小山 純<br>熊谷 隼<br>杉山 憲司                     | 東洋大学大学院<br>東洋大学大学院<br>東洋大学                    |
| 6-15 | メディア利用に関する一研究<br>—大学生のニュース接触について—          | ○金田 宗久<br>岡本 真一郎                           | 愛知学院大学大学院<br>愛知学院大学                           |
| 6-16 | テレビは社会関係資本を蝕むか？<br>テレビ視聴行動と社会関係資本 (1)      | ○山田 一成<br>江利川 滋<br>川端 美樹                   | 法政大学<br>株式会社 TBS テレビ<br>目白大学                  |

ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 6 (31-202) 13:15~14:45

在席責任時間		奇数番号	13:15~14:00	偶数番号	14:00~14:45
6-17	ソーシャルネットワークの規定因 テレビ視聴行動と社会関係資本 (2)	○江利川 滋 川端 美樹 山田 一成	株式会社 TBS テレビ 目白大学 法政大学		
6-18	社会的活動の規定因: テレビ視聴行動と社会関係資本 (3)	○川端 美樹 山田 一成 江利川 滋	目白大学 法政大学 株式会社 TBS テレビ		
6-19	メディアフレームが記事の読者に及ぼす影響	○水野 志保 稲葉 哲郎	(株)日経リサーチ 一橋大学大学院		
6-20	政治的シニシズムの影響因としてのフレーミング効果	森 有人	一橋大学大学院		
6-21	ワイドショーのスタジオトークにみる発言機能 —トークタイプとの関連性	石山 玲子	成城大学大学院		
6-22	ある子殺し報道の伝えるもの —安心社会の崩壊—	○川上 善郎 橋本和彦 榎木一矢	成城大学 成城大学大学院 成城大学大学院		
6-23	暴力犯罪の報道と犯罪統計との比較 (2) —2005 年 7 月~2006 年 6 月のデータの分析—	○堀内 由樹子 佐渡 真紀子 鈴木 佳苗 長谷川 真里 田島 祥 坂元 章	お茶の水女子大学 お茶の水女子大学 筑波大学 高千穂大学 お茶の水女子大学・日本学術振興 会 お茶の水女子大学		

## ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 7 (31-201) 15:00~16:30

在席責任時間 奇数番号 15:00~15:45 偶数番号 15:45~16:30

- |     |   |                                 |  |
|-----|---|---------------------------------|--|
| 7-1 | 社会化研究の源流と展開: 2—学史の方法論(1): 歴史記述の方法論確定のための素材の選定       | 大江 篤志                           | 東北学院大学                                       |
| 7-2 | 感情価の違いによる感情表出の制御の予備的検討                              | 結城 裕也                           | 東洋大学大学院                                      |
| 7-3 | 愛着スタイルに関するメタ認知の正確性—ECR-R と SRM を用いた検討—              | ○吉田 琢哉<br>島 義弘<br>並川 努<br>高井 次郎 | 名古屋大学大学院<br>名古屋大学大学院<br>名古屋大学大学院<br>名古屋大学大学院 |
| 7-4 | 愛着スタイルがストレスを感じる程度と求める意見の違いに及ぼす影響                    | 山影 有利佐                          | 筑波大学   |
| 7-5 | 二者間の会話場面における異性・同性への自己呈示—自己呈示動機及び自己呈示行動の検証—          | ○笠置 遊<br>磯 友輝子<br>大坊 郁夫         | 大阪大学大学院<br>東京未来大学<br>大阪大学大学院                 |
| 7-6 | 対人魅力の認知に及ぼす「人格の二面性」の影響—刺激人物のふるまいの場面間一貫性の違いの影響に関連して— | ○佐高 晶子<br>今川 民雄                 | 北星学園大学大学院<br>北星学園大学                          |
| 7-7 | 二十歳の女性の幸福と不幸と現実                                     | ○森永 康子<br>飯田 祐子                 | 神戸女学院大学<br>神戸女学院大学                           |
| 7-8 | 重要他者の意味尺度作成の試み                                      | 石井 辰典                           | 上智大学大学院                                      |

ポスター発表 第2日 9月23日(日)

ポスター発表7 (31-201) 15:00~16:30

---

在席責任時間 奇数番号 15:00~15:45 偶数番号 15:45~16:30

- |      |  |                          |  |
|------|--|--------------------------|--|
| 7-9  | 対人関係を表す語彙の認知構造と身近さの関連<br>—トライアド法を用いた検討—                        | ○磯部 梓<br>辻 竜平            | 明治学院大学<br>明治学院大学                       |
| 7-10 | ソーシャル・サポートの効果と自尊心の変動性  | 源氏田 憲一                   | 一橋大学大学院                                |
| 7-11 | 対人葛藤場面における女子大学生の自己開示の持つ<br>働きに関する研究                            | ○多留 里香<br>佐橋 由美<br>大坊 郁夫 | 大阪大学大学院<br>大阪樟蔭女子大学<br>大阪大学大学院         |
| 7-12 | インナーウェアの心理的効用感   | ○菅原 健介<br>五藤 睦子<br>完甘 直隆 | 聖心女子大学<br>ワコールホールディングス<br>ワコールホールディングス |
| 7-13 | 公的自己意識が携帯電話の「欲しい色」と「購入色」<br>の選択に与える影響                          | 東海 春加                    | 上智大学大学院                                |
| 7-14 | モノとの関わりから得られる心理的機能<br>—非対人的な側面に着目して—                           | ○宮本 晴香<br>田島 司           | 広島大学大学院<br>北九州市立大学                     |
| 7-15 | 友人からの圧力状況における逸脱行為の抑止要因の<br>検討—気質レベルと能力レベルの自己制御による<br>直接的影響の比較— | ○原田 知佳<br>吉澤 寛之<br>吉田 俊和 | 名古屋大学大学院<br>岐阜聖徳学園大学<br>名古屋大学大学院       |
| 7-16 | 日本人の自己卑下傾向とデフォルトの自己提示方略<br>との関係                                | 井口 昌之                    | 東京学芸大学                                 |

ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 8 (31-202) 15:00~16:30

	在席責任時間	奇数番号	15:00~15:45	偶数番号	15:45~16:30
8-1	恋愛関係における下方螺旋過程の検討(3) —独自ネットワークの調整効果—	○長谷川 孝治 土居 知道	信州大学 信州大学大学院		
8-2	相互作用論に基づくパーソナリティの動的指標の有効性の検討(2)	堀毛 一也	岩手大学		
8-3	対人場面におけるあいまいさへの非寛容と完全主義認知の関連性	友野 隆成	同志社大学		
8-4	自尊感情高・低者のセルフ・ハンディキャッピング—異なる2つの進路目標達成場面におけるセルフ・ハンディキャッピング生起プロセスの違い—	○丸本 奈央 高木 修	関西大学大学院 関西大学		
8-5	青年期における自己愛傾向によるコーピング方略の違いと不安との関連の検討	平井 温子	大阪府立大学		
8-6	自己・他者志向的動機の調整・統合過程への探索的研究(5)—クラスター分析に基づく被験者の分類の妥当性の検討(2)—	伊藤 忠弘	学習院大学		
8-7	ボランティア活動経験は個人の特性や意識に影響するか?	○水野 邦夫 加藤 登志郎	聖泉大学 (株)ハヤシ		

ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 8 (31-202) 15:00~16:30

在席責任時間 奇数番号 15:00~15:45 偶数番号 15:45~16:30

- |      |  |                                   |                                       |
|------|--|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 8-8  | 自己評価への脅威が平均以上効果に及ぼす影響                                    | ○田端 拓哉<br>池上 知子                   | 大阪市立大学大学院<br>大阪市立大学大学院                |
| 8-9  | 成功・失敗経験の想起の容易さ：制御焦点の個人差との関連 (2)                          | ○尾崎 由佳<br>樋口 収<br>道家 瑠見子          | 東海大学<br>一橋大学大学院<br>一橋大学大学院            |
| 8-10 | 自己愛傾向が異性からのポジティブ行動に含まれる好意の推定に与える影響                       | 青柳 壮助                             | 上智大学大学院                               |
| 8-11 | 共感力と心理的距離の関連性について  | ○前村 奈央佳<br>小杉 考司<br>藤原 武弘         | 関西学院大学大学院<br>山口大学<br>関西学院大学           |
| 8-12 | パーソナリティの認知過程 (4)<br>—情報選択とパーソナリティ判断との関連—                 | 岩熊 史朗                             | 駿河台大学                                 |
| 8-13 | 自尊心と他者選択の重複過程についての検討<br>—繰り返しの説得納得ゲームにおける同一人物の選択について—    | ○西村 太志<br>柳澤 邦昭<br>古谷 嘉一郎         | 広島国際大学<br>広島大学大学院<br>比治山大学            |
| 8-14 | 複数他者の選択における選択他者自尊心の変動性に関する検討—説得納得ゲームにおける個別選択他者の自尊心に着目して— | ○柳澤 邦昭<br>西村 太志<br>浦 光博<br>古谷 嘉一郎 | 広島大学大学院<br>広島国際大学<br>広島大学大学院<br>比治山大学 |

ポスター発表 第 2 日 9 月 23 日 (日)

ポスター発表 8 (31-202) 15:00~16:30

---

在席責任時間 奇数番号 15:00~15:45 偶数番号 15:45~16:30

- |      |  |                 |                         |
|------|--|-----------------|-------------------------|
| 8-15 | 関係自己活性化と社会的比較傾向の関係                         | 大久保 暢俊          | 東洋大学大学院                 |
| 8-16 | 自己評価維持モデルで予測される感情反応の検証<br>—友人の関与度からの検討—    | 下田 俊介           | 東洋大学大学院                 |
| 8-17 | 競争心の構造に関する検討 (2)                           | 太田 伸幸           | 中部大学                    |
| 8-18 | 仮想的有能感と自他評価<br>—自己評価維持モデルからの検討—            | 高木 邦子           | 聖隷クリストファー大学             |
| 8-19 | 「社会的かしこさ」に関する研究 (7)<br>—自己意識や自己肯定意識からの影響—  | ○久光 達也<br>岩淵 千明 | 川崎医療福祉大学大学院<br>川崎医療福祉大学 |
| 8-20 | 「社会的かしこさ」に関する研究 (8)<br>—対人関係能力や社会考慮性からの影響— | ○岩淵 千明<br>久光 達也 | 川崎医療福祉大学<br>川崎医療福祉大学大学院 |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 9 (31-201) 9:00~10:30

---

在席責任時間 奇数番号 9:00~9:45 偶数番号 9:45~10:30

- |     |   |                  |                     |
|-----|---|------------------|---------------------|
| 9-1 | 夫婦間欺瞞: その動機と影響  | 周 玉慧             | 台湾中央研究院             |
| 9-2 | シャイな人の恋愛アプローチに関する研究   | 栗林 克匡            | 北星学園大学              |
| 9-3 | 大学新入生の新旧友人関係に関する追跡的研究(1)<br>—新旧友人への評定変動が友人選択に及ぼす影響—         | ○渡辺 舞<br>今川 民雄   | 北星学園大学大学院<br>北星学園大学 |
| 9-4 | 犠牲が夫婦の関係満足度及び主観的幸福感に及ぼす<br>影響について<br>—コストとベネフィットの観点から—      | ○西本 亜希子<br>土田 昭司 | 関西大学大学院<br>関西大学     |
| 9-5 | 友人とのつきあい方が友人つきあい行動に及ぼす影<br>響—友人関係の親密化に寄与する友人つきあい行<br>動の検討—  | ○高木 麻未<br>高木 修   | 関西大学大学院<br>関西大学     |
| 9-6 | がん・がん看護による看取りから得たもの<br>—乳がん治療を継続しながら夫を看取った女性への<br>インタビューから— | ○佐藤 貴之<br>高木 修   | 関西大学大学院<br>関西大学     |



ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 9 (31-201) 9:00~10:30

在席責任時間 奇数番号 9:00~9:45 偶数番号 9:45~10:30

- |      |  |                          |                                      |
|------|--|--------------------------|--------------------------------------|
| 9-7  | 他者との心理的距離と呼称の関連                                      | 萩原 遥                     | 東京学芸大学                               |
| 9-8  | 恋人との共通の友人ネットワークが恋愛関係維持に及ぼす影響                         | ○土居 知道<br>長谷川 孝治         | 信州大学大学院<br>信州大学                      |
| 9-9  | 青年期における重要な他者への信頼感と一般的他者への信頼との関連                      | 酒井 厚                     | 山梨大学                                 |
| 9-10 | ユーモア表出の類型に関する研究                                      | ○塚脇 涼太<br>樋口 匡貴<br>深田 博己 | 広島大学大学院<br>広島大学大学院<br>広島大学大学院        |
| 9-11 | 地域住民におけるサポート、対人関係と抑うつとの関連—青森県内の一地域における調査から—          | ○亀山 晶子<br>坂本 真士          | 日本大学大学院<br>日本大学                      |
| 9-12 | ケータイ使用が中学生の孤独感・ソーシャルサポートに与える影響—学校満足度の高低群による多母集団同時分析— | ○安藤 玲子<br>高比良美詠子<br>坂元 章 | お茶の水女子大学<br>メディア教育開発センター<br>お茶の水女子大学 |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 9 (31-201) 9:00~10:30

在席責任時間 奇数番号 9:00~9:45 偶数番号 9:45~10:30

- |      |   |                  |                               |
|------|---|------------------|-------------------------------|
| 9-13 | 青年期の友人関係における対人葛藤方略とパーソナリティ                                  | ○小松 さくら<br>大淵 憲一 | 東北大学大学院<br>東北大学大学院            |
| 9-14 | Binge Eating の心理的メカニズムに関する研究 (2)<br>—反動説とストレスコーピング説の妥当性の検証— | 幸田 紗弥華           | 聖心女子大学大学院                     |
| 9-15 | 楽観性および現実性が状態不安に及ぼす影響<br>～対人ストレス場面における反映的自己評価の正確性を用いて～       | 伊澤 冬子            | 上智大学大学院                       |
| 9-16 | 自虐的ユーモアのストレス緩和効果の検討   | 小野 茜             | 聖心女子大学大学院                     |
| 9-17 | ネガティブ・フィードバックの対人的効果における日中韓比較<br>—受け手のフェイスへの脅威の規定要因の検討—      | 繁榎 江里            | 山梨学院大学                        |
| 9-18 | 赤ちゃんの行動と母親の抱き心地に関する探索的研究                                    | ○西條 剛央<br>清水 武   | 日本学術振興会・早稲田大学<br>日本学術振興会・明治大学 |
| 9-19 | 筆記療法の効果の分析: 未解決感と後悔   | ○杉森 伸吉<br>坂本 陽香  | 東京学芸大学<br>元八王子小学校             |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 10 (31-202) 9:00~10:30

---

在席責任時間 奇数番号 9:00~9:45 偶数番号 9:45~10:30

- |      |   |                                  |  |
|------|---|----------------------------------|--|
| 10-1 | 年金支払いに対する態度と遅延価値割引の関係                             | 青山 謙二郎                           | 同志社大学                                  |
| 10-2 | 共感性と非意識的援助動機づけが援助行動に及ぼす影響について～共感-愛他仮説の検証～         | 増永 容子                            | 上智大学大学院                                |
| 10-3 | 若年正社員における義務的忠誠に関連する要因の探索的研究                       | ○藤原 勇<br>佐藤 貴之<br>高木 修<br>川崎 友嗣  | 関西大学大学院<br>関西大学大学院<br>関西大学<br>関西大学     |
| 10-4 | サイエンスカフェのエスノグラフィー ～科学者と市民の対話はどのように成り立っているのか～      | ○日高 友郎<br>サトウ タツヤ                | 立命館大学大学院<br>立命館大学                      |
| 10-5 | 歌は世相を表すのか —流行歌とその社会的背景に関する探索研究—                   | 佐藤 綾子                            | 東京国際大学大学院                              |
| 10-6 | Value Orientations of Myanmar University Students | ○TIN AUNG MOE<br>Kenichi Ohbuchi | Tohoku University<br>Tohoku University |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 10 (31-202) 9:00~10:30

---

在席責任時間 奇数番号 9:00~9:45 偶数番号 9:45~10:30

- |       |   |                  |                  |
|-------|---|------------------|------------------|
| 10-7  | 大学生のリスクテイキング行動と社会的規範の知覚との関連                     | 高木 彩             | (独)科学技術振興機構      |
| 10-8  | 夢追い型、無目的型、不本意型のフリーターに対する大学生の意識                  | 戸塚 唯氏            | 千葉科学大学           |
| 10-9  | コンドーム使用促進に関する心理学的研究(4)~コンドーム使用場面における羞恥感情とその発生因~ | ○樋口 匡貴<br>中村 菜々子 | 広島大学大学院<br>比治山大学 |
| 10-10 | 余暇活動が Well-being に与える影響<br>—共分散構造モデルによる検討—      | 西川 千登世           | 目白大学大学院          |
| 10-11 | 死と生命の意識分析                                       | 竹下 隆             | 日本福祉大学           |
| 10-12 | 「ペット意識に関する調査」<br>—ペットブームを支えるヒトの意識とは何か—          | 松田 光恵            | 成城大学大学院          |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 10 (31-202) 9:00~10:30

在席責任時間 奇数番号 9:00~9:45 偶数番号 9:45~10:30

- |       |  |  |   |
|-------|--|--|---|
| 10-13 | 大学生から見た“少女”らしい行動                         | ○永田 麻里子<br>児玉 好信   | 共立女子短期大学<br>共立女子短期大学  |
| 10-14 | 旅行者の心理的報酬を規定する状況要因                       | ○林 幸史<br>藤原 武弘   | 関西学院大学大学院<br>関西学院大学   |
| 10-15 | 現役プロ野球選手の引退後の希望進路                        | 篠田 潤子  | 慶應義塾大学  |
| 10-16 | 格差意識と信頼                                  | ○林 直保子<br>与謝野 有紀   | 関西大学<br>関西大学  |
| 10-17 | 地域防災力の向上に関する研究(6)家庭内での防災活動を規定する要因:東京調査から | ○堀 洋元<br>元吉 忠寛<br>清水 裕<br>西道 実<br>松井 豊<br>水田 恵三<br>福岡 欣治<br>竹中 一平<br>田中 優<br>新井 洋輔 | 日本大学<br>名古屋大学大学院<br>昭和女子大学大学院<br>プール学院大学<br>筑波大学大学院<br>尚絅学院大学<br>静岡文化芸術大学<br>筑波大学大学院<br>大妻女子大学<br>筑波大学大学院 |
| 10-18 | 大学生のマンガ喫茶利用行動                            | 永岡 達郎  | 東京経済大学大学院   |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 11 (31-201) 10:45~12:15

---

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |      |  |                   |                             |
|------|--|-------------------|-----------------------------|
| 11-1 | ステレオタイプの活性化が対人認知に与える影響                     | ○島影 麻耶<br>外山 みどり  | 学習院大学大学院<br>学習院大学           |
| 11-2 | 潜在的な血液型ステレオタイプ信念と自己情報処理                    | 久保田 健市            | 名古屋市立大学                     |
| 11-3 | 社会的カテゴリー化が合意性推定に及ぼす影響                      | 田村 美恵             | 神戸市外国語大学                    |
| 11-4 | 他者の視線が性役割ステレオタイプ活性に及ぼす影響                   | ○野寺 綾<br>唐沢 かおり   | 名古屋大学大学院<br>東京大学大学院         |
| 11-5 | 偏見抑制動機によるステレオタイプ抑制の可能性の検討                  | ○田戸岡 好香<br>工藤 恵理子 | 一橋大学大学院<br>東京女子大学           |
| 11-6 | ステレオタイプ脅威効果の媒体の検討: アクティブな自己概念の観点から         | 蔵本 知子             | 学習院大学                       |
| 11-7 | ステレオタイプの言語的特質が印象判断に与える影響                   | ○菅 さやか<br>唐沢 穰    | 日本学術振興会・神戸大学大学院<br>名古屋大学大学院 |
| 11-8 | 出身地ステレオタイプを喚起する情報の有無が対人魅力に及ぼす効果            | 松尾 藍              | 筑波大学大学院                     |
| 11-9 | ステレオタイプが有用な社会状況と無用な社会状況: 関係流動性プライミングを用いた検討 | ○堀川 裕生<br>結城 雅樹   | 北海道大学<br>北海道大学              |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 11 (31-201) 10:45~12:15

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |       |  |                                  |                                 |
|-------|--|----------------------------------|---------------------------------|
| 11-10 | 被差別集団の成員にみられる原因帰属方略—差別の明確さと所属集団カテゴリーの顕著性の影響—                 | 浅井 暢子                            | 神戸大学                            |
| 11-11 | 差別の発生基盤はどれだけ頑健か?—同一視する社会的カテゴリーの変動が内・外集団バイアス変革に及ぼす効果に関する実験的研究 | 小澤 拓大                            | 専修大学大学院                         |
| 11-12 | 集団脱同一視と序列意識の再生産  | ○池上 知子<br>向井 有理子                 | 大阪市立大学大学院<br>大阪市立大学大学院          |
| 11-13 | ワールドカップサッカー・ドイツ大会と日本人・外国人イメージの変化—愛国心とナショナリズムの影響—             | ○佐久間 勲<br>村田 光二                  | 文教大学<br>一橋大学大学院                 |
| 11-14 | 他の送り手の存在が言語期待バイアスに及ぼす影響                                      | 高田 雅美                            | 一橋大学                            |
| 11-15 | 外国イメージ・食イメージと日本食文化の位置づけ                                      | 渡邊 さおり                           | 一橋大学大学院                         |
| 11-16 | 日本大衆文化消費世代の対日イメージ—日本語を学習する韓国人大学生を対象として—                      | ○櫻坂 英子<br>内藤伊都子<br>泉 千春<br>奥山 洋子 | 駿河台大学<br>日本大学<br>西京大学<br>同徳女子大学 |
| 11-17 | 職業的スティグマへの対処—キャバレークラブで働く女性の意識調査結果—                           | 上瀬 由美子                           | 江戸川大学                           |
| 11-18 | 潜在的ステレオタイプが評価極性効果に与える影響                                      | ○山本 雄大<br>大淵 憲一                  | 東北大学大学院<br>東北大学大学院              |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 11 (31-201) 10:45~12:15

		在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30	偶数番号 11:30~12:15
11-19	ジェンダー次元での連想反応語からみた年代比較 —1970年代から1990年代への推移—	○湯川 隆子 清水 裕士 廣岡 秀一	奈良大学 大阪大学・日本学術振興会 三重大学
11-20	水俣市中学生のアイデンティティと環境意識について	溝口 裕明	東洋大学
11-21	顔の性別認知における肌色の作用とジェンダースキーマ(2)	山田 雅子	埼玉女子短期大学
11-22	目撃者の年齢が信頼性認知に及ぼす効果	○岩倉 希 越智 啓太	法政大学大学院 法政大学
11-23	隣の他者か、先の的中か —運に関する統制感の研究(5)—	村上 幸史	神戸山手大学
11-24	社会的に有意義な態度対象に対する評価的条件づけの検討	林 幹也	松山東雲女子大学
11-25	経験の仕方の違いが生み出す行動の差異 一意思決定プロセスに注目した実験室実験による検討—	○土屋 耕治 吉田 俊和	名古屋大学大学院 名古屋大学大学院
11-26	畏怖する対象の認知および畏怖の理由に関する検討 (1) —社会規範の探索的研究(7)—	○森上 幸夫 岩淵 千明 小牧 一裕	大阪国際大学 川崎医療福祉大学 大阪国際大学



ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 12 (31-202) 10:45~12:15

	在席責任時間	奇数番号	10:45~11:30	偶数番号	11:30~12:15
12-1	社会的相互作用場面における否定的評価の過大推測と素朴な皮肉主義：二つの過大推測間の関連と親密度の影響	藤島 喜嗣			昭和女子大学
12-2	他者の信頼性情報に関する脳イメージング研究	○番 浩志 渡部 幹 山本 洋紀			京都大学大学院・日本学術振興会 京都大学大学院 京都大学大学院
12-3	友人関係の様相が友人記述カテゴリに及ぼす効果	弓削 洋子			愛知教育大学
12-4	女性の被服が好意度評価及び影響力評価に及ぼす効果	○難波江真里子 坂田 桐子			広島大学大学院 広島大学大学院
12-5	ギャンブル行動に関連したメッセージの認知 (2): 日常生活における CMC の利用頻度が社会的属性の推測に与える影響	森尾 博昭			札幌大学
12-6	逸脱行為者の社会的地位が一般市民の刑期判断に及ぼす影響	風間 文明			十文字学園女子大学
12-7	“場”の雰囲気が被面接者に及ぼす影響について ～対人恐怖心性高低群間の比較より～	○川野 梓 井上 佳朗			鹿児島大学 鹿児島大学

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 12 (31-202) 10:45~12:15

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

12-8	抑うつ者における認知資源の不均衡な配分	○服部 陽介 唐沢 穰	名古屋大学大学院 名古屋大学大学院
12-9	授業中における教師と児童の顔上げ行動の関連性	○益子 行弘 萱場 奈津美 齋藤 美穂	早稲田大学大学院 早稲田大学大学院 早稲田大学
12-10	対人サービス従業者の感情制御方略 —職務満足、バーンアウトとの関連—	○安藤 清志 多田 智一 結城 裕也	東洋大学 学生職業総合支援センター 東洋大学大学院
12-11	女子大生における化粧意識と化粧スタイルの関連について	田中 優	大妻女子大学
12-12	ワークコミットメントの関連に関する研究	高木 浩人	愛知学院大学
12-13	職場組織における通勤制度の改編についての要因分析	○萩原 剛 藤井 聡	東京工業大学大学院 東京工業大学大学院
12-14	メンタリングが組織コミットメントへ与える影響の検討 —IT 企業における組織風土からの検討—	○玉井 航太 池田 満	国際基督教大学大学院 国際基督教大学大学院

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 12 (31-202) 10:45~12:15

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |       |   |  |   |
|-------|---|--|---|
| 12-15 | モチベーションに対する自己効力感と分配規範の関連性の検討                            | ○齋藤 典明<br>飽田 典子<br>土田 昭司                         | 関西大学大学院<br>広島国際大学<br>関西大学   |
| 12-16 | 中小企業経営者のリーダーシップ行動尺度の開発                                  | ○山浦 一保<br>石川 靖章                                  | 静岡県立大学<br>静岡県立大学大学院   |
| 12-17 | 背景情報の開示がグループの意思決定に及ぼす影響                                 | 片平 誓子  | 島根大学  |
| 12-18 | 装いや外見がもつ影響力に関する社会心理学的研究 (3) 一経験に基づく装いの効果・影響とその満足度との関連—  | ○箱井 英寿<br>牛田 好美<br>辻 幸恵<br>高木 修<br>神山 進          | 大阪人間科学大学<br>成安造形大学<br>追手門学院大学<br>関西大学<br>滋賀大学                         |
| 12-19 | 装いや外見がもつ影響力に関する社会心理学的研究 (その 4) —ブランドバッグを所持した外見のメッセージ効果— | ○辻 幸恵<br>高木 修<br>神山 進<br>箱井 英寿<br>牛田 好美<br>平松 隆円 | 追手門学院大学<br>関西大学<br>滋賀大学<br>大阪人間科学大学<br>成安造形大学<br>人間文化研究機構国際日本文化研究センター |
| 12-20 | 看護師の臨床知獲得過程についての基礎的研究                                   | ○鬼塚 佳奈子<br>高木 修                                  | 関西大院大学院<br>関西大学   |
| 12-21 | CSR と企業イメージ   | ○片桐 恵子<br>菅原 育子<br>張 秀智<br>竹内 真純                 | 日本興亜福祉財団<br>東京大学<br>東京都老人総合研究所<br>東京大学大学院                             |

ポスター発表 第 3 日 9 月 24 日 (月)

ポスター発表 12 (31-202) 10:45~12:15

---

在席責任時間 奇数番号 10:45~11:30 偶数番号 11:30~12:15

- |       |  |  |  |
|-------|--|--|--|
| 12-22 | 接客関心度の違いがサービス評価に及ぼす影響                                  | 濱 保久   | 北星学園大学   |
| 12-23 | 健康・美容関連商品の効果に対する推論と購買の傾向(2)―暗示的表現は消費者の購入意図に影響するの<br>か― | ○花尾 由香里<br>岡村 一成   | 東京富士大学<br>東京富士大学   |
| 12-24 | 仕事に関する価値観の日本とモンゴルの国際比較                                 | ○長内 優樹<br>新美 華子<br>Ts. Tsetsegsaikhan<br>中村 絵美子<br>佐藤 綾子<br>角山 剛 | 東京国際大学大学院<br>東京国際大学大学院<br>東京国際大学大学院<br>東京国際大学大学院<br>東京国際大学大学院<br>東京国際大学大学院 |
| 12-25 | 高齢者の装いに対する関心と関連要因<br>―高齢者を対象とした調査における男女の比較―            | ○安藤 理美<br>長田 久雄  | 山野美容芸術短期大学<br>桜美林大学大学院   |
| 12-26 | コスプレ少女たちの心理に関する研究<br>―女子高校生との比較を通じて―                   | 手塚 三輪子   | (株)総合企画  |
| 12-27 | 小・中学生の衣服購入及び選択に関わる諸要因<br>―他者とメディアの影響について―              | 向川 祥子  | 関西国際大学   |
| 12-28 | 大学生のチームワークについての価値観に関する実<br>証的研究                        | ○野上 真<br>古川 久敬   | 九州大学大学院<br>九州大学大学院   |